

高崎健康福祉大学 社会との連携・協力に関する方針

高崎健康福祉大学の理念は、人間尊重、人間理解を基調として、人の喜びを自分の喜びとする「自利利他」の精神のもと、人類の健康と福祉に貢献する、と述べている。これを踏まえ、高崎健康福祉大学の社会との連携・協力に関する方針を以下のように定める。

- ① 高崎健康福祉大学の建学の理念は、「人類の健康と福祉に貢献する」であり、その実施にあたっては、附置研究所をはじめとする学内組織及び全ての教職員、学生が連携して取り組んでいく。
- ② 地域との連携は、それぞれのニーズに応じて、総合福祉研究所、ボランティア・市民活動支援センター、子ども家族支援センター、地域貢献委員会等を軸に学生教育の視点から積極的に実施すると同時に大学を地域社会に開放し、生涯教育の拠点としていく。
- ③ 国際社会への対応として、本学の専門性を考慮して海外の大学との教育学術交流協定を締結して、学生の相互研修や研究の交流を積極的に展開する。
- ④ 教育・研究の成果は、学術図書、出版、インターネット、公開講座、教員免許状更新講習等を通じて積極的に地域に公開していく。また、ホームページ等を通じた大学情報の社会への公開を常に意識し、そのことを背景に地域の産官民の多様なステークホルダーと提携していく。